

## 英語

### ◆ 第1学年 《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Hi, English! Unit0~9 Presentation2	P.4~P.105
開隆堂	Let's Start PROGRAM1~9 Power-up 9 Reading	P.6~P.97
学校図書	Pre-lesson Let's Start Lesson1~8	P.4~P.106
三省堂	Get Ready Lesson1~8	P.6~P.105
教育出版	Springboard Lesson1~7	P.2~P.96

#### ◇ 第1学年 《取り扱う言語材料》

- 単文、重文
- 肯定及び否定の平叙文（現在形）
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、動詞（現在形）で始まるもの、助動詞（do, does）で始まるもの及び疑問詞（how, what, where, who, whose）で始まるもの
- 名詞の単数形及び複数形
- 文構造
  - [主語+動詞]
  - [主語+動詞+補語]のうち、主語+be動詞 + {名詞 代名詞 形容詞}
  - [主語+動詞+目的語]のうち、主語+動詞+ {名詞 代名詞}
- 代名詞
  - 人称、指示、疑問を表すもの
- 動詞の時制など
  - 現在形
- 音声に関するもの

★第1・2学年とも出題は《出題範囲を取り扱うページ》から行います。ただし、文法事項については、《取り扱う言語材料》に記載しているもののみとします。

※第1・2学年とも上記以外のページにある資料（年表、演習、コラムなど）で、上記出題範囲の内容であるものも含まれます。

### ◆ 第2学年 《出題範囲を取り扱うページ》

発行者	単元名	ページ
東京書籍	Unit0~6	P.4~P.89
開隆堂	Classroom English PROGRAM1~8	P.6~P.79
学校図書	Pre-lesson Lesson1~Check It Out®	P.6~P.99
三省堂	Lesson1~7	P.6~P.91
教育出版	Lesson1~7	P.4~P.88

#### ◇ 第2学年 《取り扱う言語材料》

- 単文、重文及び複文
- 肯定及び否定の平叙文
- 肯定及び否定の命令文
- 疑問文のうち、動詞で始まるもの、助動詞（can, do, mayなど）で始まるもの、orを含むもの及び疑問詞（how, what, when, where, which, who, whose, why）で始まるもの
- 文構造
  - [主語+動詞]
  - [主語+動詞+補語]のうち、主語+be動詞+ {名詞 代名詞 形容詞}, 主語+be動詞以外の動詞+ {名詞 形容詞}
  - [主語+動詞+目的語]のうち、主語+動詞+ {名詞 代名詞 動名詞 to不定詞 thatで始まる節}
  - [主語+動詞+間接目的語+直接目的語]のうち、主語+動詞+間接目的語+ {名詞 代名詞}
  - There + be動詞+~
- 代名詞
  - 人称、指示、疑問、数量を表すもの
- 動詞の時制など
  - 現在形、過去形、現在進行形、過去進行形及び助動詞などを用いた未来表現
- to不定詞
- 動名詞
- have to, don't have to
- 音声に関するもの

日々の学習や苦手分野の復習に役立つ情報については、大阪府教育庁市町村教育室小中学校課及び大阪府教育センターのWebページに掲載していますので、ご活用ください。

「ワークブック」 <http://wwwc.osaka-c.ed.jp/kate/karicen-folder/workbook-for-pref/workbook-index.htm>

「かだめしプリント」 <http://www.pref.osaka.lg.jp/shochugakko/chikarasyoukai/index.html>

## 大阪府公立高等学校入学者選抜調査書評定の府内統一ルール（1・2年生）について

① 府教育委員会は、それぞれの学年の2学期末までの府内公立中学校の評定の状況と、1月に実施したチャレンジテストの結果を使って、評定ごとにチャレンジテストの点数分布を整理した「評定の範囲」を定めます。

〔例〕平成29年度の2年生国語の「評定の範囲」

	評定5	評定4	評定3	評定2	評定1
国語	100点~72点	100点~61点	94点~40点	80点~16点	68点~0点

② 各中学校は、自校の評定ごとのチャレンジテストの得点分布と、府教育委員会が設定した「評定の範囲」を比べ、適切な評価が行われているか検証します。「評定の範囲」と自校の得点分布の間に差異があり、「評定の範囲」に収まらなかった場合は、当該教科の評価の方法の見直しを行った上で、評定をつけます。

※事業の一部（調査問題の配送・回収、採点・集計等）は、大阪府教育委員会が民間機関に委託して実施します。